※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	3～4 年次
使用教科書	最新政治・経済　新訂版（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の社会について基本的な知識を習得して、主権者教育をおこなうなかで社会の構成員として必要な自覚を身につけ、社会問題等について主体的に考えて学習する。評価の観点方法は、筆記テストの成績、平常点（出欠状況・授業態度・学習への関心）を勘案して総合的に評価する。

2　学習の到達目標

現代における政治、経済、国際関係等について理解するとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察する。それにより、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身につけ、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとしている。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質を民主国家の構成員として多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身につけている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	・自分で課題を見つけ、調べようとしているかを、生徒の活動の観察、調べた内容の分析などを通して評価する。 ・学習したことをもとにして、さらに新しい課題をみつけているかを、ノートやプリントの分析を通して評価する。	・考察した内容を、ノートやプリントの分析を通して評価する。 ・発問に対する生徒の反応や質問の仕方、内容を観察、吟味して評価する。 ・調べた過程や結果を分かりやすく表現しているかを、発表の仕方や発表資料から評価する。	・資料等から適切に収集、活用しているかを、発表資料や作成したレポートを通して評価する。 ・調べた過程や結果を分かりやすく表現しているか、発表の仕方や発表資料から評価する。	・筆記テストで、授業で理解した内容、身につけた知識を確認して評価する。 ・発問に対する回答や各自のノートから、基本的な事柄を理解しているかを分析して評価する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	現代国家と民主政治	・民主政治の成立 ・民主政治の基本原理 ・民主政治のしくみと課題 ・世界のおもな政治制度	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ 	○ ○ ○	a:現代の民主政治の価値観に対して、関心を高めようとしているか。 b:民主政治の基本原理や諸課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c:諸資料から民主政治についての情報を読み取ることができているか。 d:民主政治に関する様々な知識を自分の生活と関連付けながら理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況
	日本国憲法と基本的人権	・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本原理 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権 ・新しい人権 ・人権の広がりと公共の福祉	○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:日本国憲法の精神と最高法規としての位置づけ等について、関心を高めようとしているか。 b:憲法前文、各条文から現代社会について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c:日本国憲法の前文・条文や判例等から様々な問題点を読み取ることができているか。 d:基本的人権の精神やあり方を理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況

※令和３年度以前入学生用

前期	日本の政治制度と政治参加	・政治機構と国会 ・内閣と行政機能の拡大 ・公正な裁判の保障 ・地方自治 ・政党政治 ・選挙制度 ・世論と政治参加	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	a:三権分立や地方自治、裁判等のあり方について関心を高めようとしているか。 b:裁判員制度や 18 歳選挙権の意義などについて多面的・多角的に考察し、その過程を適切に表現しているか。 c:日本国憲法や新聞等の諸資料から様々な問題点や政治参加の意義を読み取り、まとめているか。 d:日本の政治制度と政治参加の意義やあり方を理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況
	現在の国際政治	・国際政治と国際法 ・国際社会の変化 ・国際連合と国際協力 ・第二次世界大戦後の国際政治 ・冷戦終結後の国際政治 ・軍拡競争から軍縮へ	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	a:国際社会と日本との関わりに主眼を置き、関心を高めようとしているか。 b:戦後の国際社会の成り立ちを理解し、世界各国で首脳が変わるなかで、今後の社会情勢を多面的・多角的に考察し、その過程を適切に表現しているか。 c:諸資料から国際政治の問題点等を読み取ることができているか。 d:国際社会と日本との関わりを理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況
	日本の平和主義と国際平和	・平和主義と自衛隊 ・日米安全保障体制の変化 ・21 世紀の平和主義 ・日本の外交と国際社会での役割	○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:日本国憲法の精神の一つである平和主義について関心を高め、意欲的に追究しようとしているか。 b:日本近現代史から、平和主義にいたった経緯を理解し、平和とはどのような状態かを多面的・多角的に考察し、その過程を適切に表現しているか。 c:憲法の条文や新聞等の諸資料から、日本の安全保障についての情報を読み取ることができているか。 d:平和主義の精神を理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況

※令和３年度以前入学生用

後期	現代経済のしくみ	・資本主義経済の成立と発展 ・経済主体と市場の役割 ・銀行の役割 ・日本財政の課題	○ ○ ○	○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:資本主義経済と自分たちの暮らしの関わりについて関心を高めようとしているか。 b:現代経済のしくみを理解し、経済活動の拡大に伴う様々な諸課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c:諸資料から経済のしくみについての問題点を読み取ることができているか。 d:経済のしくみを理解し、その知識を身につけている。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況
	現代の日本経済と福祉の向上	・転機に立つ日本経済 ・消費者問題 ・こんにちの労働問題 ・社会保障の役割	 ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ 	○ ○	a:労働問題について関心を高めようとしているか。 b:現代の社会問題について、自分たちの生活と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c:諸資料から現代経済の問題点を読み取ることができているか。 d:社会保障制度とその役割について理解し、その知識を身につけている。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況
	現代の国際経済	・外国為替市場のしくみ ・国際経済の動向 ・発展途上国の諸問題	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	a:現代国際経済のあり方について、関心を高めようとしているか。 b:国際経済の諸課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c:諸資料から国際経済の問題点を読み取ることができているか。 d:現代経済のあり方や問題点を理解し、その知識を身につけている。	定期テスト 確認テスト 授業態度 出席状況

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 思考・判断・表現
　　c: :資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。